

はじめにお読みください

本機に関する安全上のご注意

1

本機に関するその他の情報

2

付録

3

紙の使用説明書にない情報は、画面で見る使用説明書を弊社ホームページ(<http://www.ricoh.co.jp/>) または操作部からご覧ください。



ご使用の前に、この使用説明書を最後までよくお読みの上、正しくお使いください。
また、この使用説明書が必要になったとき、すぐに利用できるように保管してください。
安全に正しくお使いいただくために、操作の前には必ず本書の「安全上のご注意」をお読みください。

目次

使用説明書の読みかた.....	2
使用されているマークの意味.....	2
おことわり.....	2
本書についてのご注意.....	2
1. 本機に関する安全上のご注意	
本機で使用している安全記号.....	5
安全上のご注意.....	6
表示について.....	6
守っていただきたいこと.....	6
安全に関する本機の表示.....	15
警告、注意のラベル位置.....	15
電源スイッチの記号.....	16
2. 本機に関するその他の情報	
法律・規制.....	17
法律上の禁止事項.....	17
電波・高調波電流に関する事項.....	18
その他の情報.....	19
リサイクル部品.....	19
3. 付録	
商標.....	21

使用説明書の読みかた

使用されているマークの意味

本書で使われているマークには次のような意味があります。

★ 重要

機能をご利用になるときに留意していただきたい項目を記載しています。紙づまり、原稿破損、データ消失などの原因になる項目も記載していますので、必ずお読みください。

↓ 補足

機能についての補足項目、操作を誤ったときの対処方法などを記載しています。

目 参照

説明、手順の中で、ほかの記載を参照していただきたい項目の参照先を示しています。各タイトルの一番最後に記載しています。

[]

キーとボタンの名称を示します。

『 』

本書以外の分冊名称を示します。

おことわり

本機の故障による損害、登録した内容の消失による損害、その他本製品および使用説明書の使用または使用不能により生じた損害について、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負えませんのであらかじめご了承ください。

本機に登録した内容は、必ず控えをとってください。お客様が操作をミスした場合、あるいは本機に異常が発生した場合、登録した内容が消失することがあります。

お客様が本機を使用して作成した文書やデータを運用した結果について、当社は一切その責任を負えませんのであらかじめご了承ください。

本書についてのご注意

本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。

機械の改良変更等により、本書のイラストや記載事項とお客様の機械とが一部異なる場合がありますのでご了承ください。

画面の表示内容やイラストは機種、オプションによって異なります。

本書は、原則的にオプションを装着した状態の画面と外観イラストを使って説明しています。

本書の一部または全部を無断で複写、複製、改変、引用、転載することはできません。

本書中のコピーサンプルは、機能の差をわかりやすくするため印刷処理で表現してあります。本書のコピーサンプルと実際にコピーされた色は多少異なります。

操作部の色と実際にコピーされた色は多少異なります。






1. 本機に関する安全上のご注意

安全に関する注意事項を説明します。

本機で使用している安全記号

本機で使われている安全記号には以下のような意味があります。

	一般注意
	手や腕を挟まれないよう注意
	アース線を必ず接続せよ

安全上のご注意

1

表示について

本書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

表示の例

安全表示の例です。



△記号は注意を促す内容があることを告げるものです。



⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。

⊘の中に具体的な禁止内容が描かれています。

(左図の場合は、“分解禁止”を表します)



●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

●の中に具体的な指示内容が描かれています。

(左図の場合は、“アース線を必ず接続すること”を表します)

守っていただきたいこと

本機を安全にお使いいただくために以下の内容をお守りください。

接地接続について守っていただきたいこと

⚠ 警告

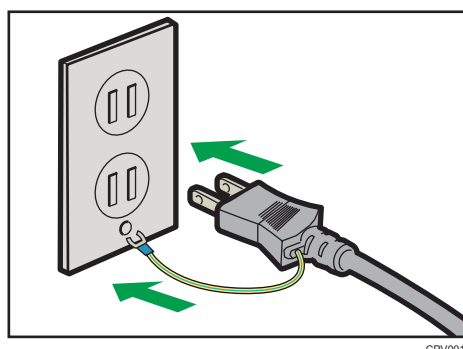


- 接地接続してください。接地接続がされないで、万一漏電した場合は、火災や感電の原因になります。接地接続がコンセントのアース端子にできない場合は、接地工事を電気工事業者に相談してください。
- 接地接続は、必ず電源プラグをコンセントにつなぐ前に行ってください。また、接地接続を外す場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電の原因になります。

本機のアース端子は必ずアース対象物に接続してください。アース対象物は次のとおりです。

- コンセントのアース端子
- 接地工事（D種）を行っているアース線

1. 操作部右側にある主電源ランプが消灯していることを確認します。
2. アース線を接続し、次に電源プラグをコンセントに差し込みます。



使用環境について守っていただきたいこと

⚠ 警告



- 機械の近くや内部で可燃性のスプレーや引火性溶剤などを使用しないでください。また、機械の近くや内部に置かないでください。火災や感電の原因になります。



- この機械の上や近くに花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品、水などの入った容器または小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入ったりすると、火災や感電の原因になります。

⚠ 注意



- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災や感電の原因になります。



- ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります。



- この機器の上に重いものを置かないでください。置いたもののバランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因になります。



- 換気の悪い部屋や狭い部屋で、長時間連続して使用するときや、大量の印刷を行うときには、部屋の換気を十分に行ってください。



- この機械の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり火災の原因になります。

電源プラグ、電源コードの取り扱いについて守っていただきたいこと

⚠ 警告



- 表示された電源電圧以外では使用しないでください。火災や感電の原因になります。



- 表示された周波数以外では使用しないでください。火災や感電の原因になります。



- タコ足配線をしないでください。火災や感電の原因になります。



- 延長コードは使用しないでください。火災や感電の原因になります。



- 電源コードを傷つけたり、破損したり、束ねたり、加工しないでください。また、重いものをのせたり、引っばったり、無理に曲げたりすると電源コードをいため、火災や感電の原因になります。

⚠ 警告

- 電源プラグの刃に金属などが触れると、火災や感電の原因になります。



- 同梱されている電源コードセットは本機専用です。本機以外の電気機器には使用できません。また、同梱されている電源コードセット以外は使用しないでください。火災や感電の原因になります。



- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。



- 電源コードが傷んだり、芯線の露出・断線などが見られるときはサービス実施店に交換を依頼してください。そのまま使用すると火災や感電の原因になります。



- 電源プラグは年1回以上コンセントから抜いて、点検してください。
 - 電源プラグに焦げ跡がある
 - 電源プラグの刃が変形している
- 上記のような状態のときは、そのまま使用せずに販売店またはサービス実施店に相談してください。
- そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。



- 電源コードは年1回以上コンセントから抜いて、点検してください。
 - 電源コードの芯線の露出・断線などがみられる
 - 電源コードの被膜に亀裂、へこみがある
 - 電源コードを曲げると、電源が切れたり入ったりする
 - 電源コードの一部が熱くなる
 - 電源コードが傷んでいる
- 上記のような状態のときは、そのまま使用せずに販売店またはサービス実施店に相談してください。
- そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

⚠ 注意

- 電源プラグは根元までしっかり差し込んでください。また、接触不良になりやすい、ゆるくグラグラするコンセントで使わないでください。発熱の原因になります。

⚠ 注意



- 連休等で長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



- 電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っばらないでください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。



- 電源プラグは年に1回以上コンセントから抜いて、プラグの刃と刃の周辺部分を清掃してください。ほこりがたまると、火災の原因になります。



- お手入れをするときは、安全のために電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

使用電源

電源コードは、100V、3.6A、50/60Hz のコンセントに接続してください。

本体の取り扱いについて守っていただきたいこと

⚠ 警告



- 機械は電源コンセントにできるだけ近い位置に設置し、異常時に電源プラグを容易に外せるようにしてください。



- 万一、煙が出ている、へんなにおいがするなど異常状態が見られるときは、すぐに電源を切ってください。その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてサービス実施店に連絡してください。そのまま使用すると火災や感電の原因になります。



- 万一、金属、水、液体などの異物が機械内部に入ったときは、すぐに電源を切ってください。その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてサービス実施店に連絡してください。そのまま使用すると火災や感電の原因になります。



- 近くで落雷が発生しているときは、本機に触らないでください。感電の原因になります。

⚠ 警告

- ポリ袋の WARNING 表示の意味は次のとおりです。
 - 本製品に使用しているポリ袋などを乳幼児の近くに放置しないでください。口や鼻をふさぎ、窒息する恐れがあります。

⚠ 注意

- 機械を移動する場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、回線コードなど外部の接続線ははずしたことを確認のうえ行ってください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。



- 機械を移動したときは、キャスター留めをするなど固定してください。動いたり、倒れたりして、けがの原因になります。



- 他のフロアへの移動など、本機を持ち上げて運搬・移動するときは、サービス実施店に依頼してください。機械を落したり倒したりすると、けがや故障の原因になります。



- 光源は見つめないでください。目に障害を与えることがあります。



- 機械を移動するときは、操作部を持たないでください。故障の原因になったり、操作部が破損して、けがをすることがあります。



- 給紙部カバーを開閉するときは、指を挟んだり、けがをしたりしないように注意してください。



- 前カバーを開閉するときは、カバーの折りたたみ部分に指を掛けないでください。折りたたみ部分に指を挟み、けがの原因になります。



- 原稿カバーと原稿テーブルのすき間に手を入れないでください。すき間に指を挟み、けがの原因になります。



- ロール紙は最大で 14kg になります。ロール紙は両手で横向きに持ってください。片手で持ったり縦向きに持ったりすると、ロール紙が落ちてけがの原因になります。

機械内部の取り扱いについて守っていただきたいこと

⚠ 警告



- 本書で指定している部分以外のカバーやねじは外さないでください。機械内部には電圧の高い部分や LED 光源があり、感電や失明の原因になります。機械内部の点検・調整・修理はサービス実施店に依頼してください。
- この機械を分解・改造しないでください。火災や感電の原因になります。また、LED 放射により失明の恐れがあります。

⚠ 注意



- 用紙（記録紙）を交換するときは、指を挟んだり、けがをしないように注意してください。



- 紙づまりを取り除くときは、指を挟んだり、けがをしないように注意してください。



- 機械の内部には用紙のカッターがあります。用紙の交換、補給や紙づまりの処置、プラテンの清掃のときは、本書で指定している場所以外には触れないでください。けがの原因になります。



- ロール紙を交換するときは、スプールの歯車の付近に触らないでください。手が汚れることがあります。手が汚れたときは、水または石鹸水でよく洗い流してください。



- 安全装置によりけがをしないように設計されていますが、機械が動いているときは、ローラ、コロなどに手を触れないように注意してください。



- 本書で説明している部分以外の清掃は、サービス実施店に依頼してください。ほこりがたまったら長い間清掃をしないと、火災や故障の原因になります。なお、清掃費用については、販売店またはサービス実施店に相談してください。

消耗品の取り扱いについて守っていただきたいこと

⚠ 警告

- ポリ袋の WARNING 表示の意味は次のとおりです。
- 本製品に使用しているポリ袋などを乳幼児の近くに放置しないでください。口や鼻をふさぎ、窒息する恐れがあります。

⚠ 注意

- インクは子供の手の届かないところに保管してください。



- インク（使用済みインクを含む）が目に入ったときは、速やかに流水で洗い、異状のあるときは医師に相談してください。



- インクを飲み込んだときは、濃い食塩水を飲ませるなどして吐き出させ、医師に相談してください。



- インクカートリッジを外したときは、装着部に手を入れないでください。インクで手が汚れることがあります。インクが手などの皮膚についたときは、水または石鹸水でよく洗い流してください。



- 紙づまりを取り除くときやインクを補給または交換するときは、インクで衣服などを汚さないように注意してください。衣服についたときは、冷水で洗い流してください。温水で洗うなど加熱するとインクが布に染み付き、汚れが取れなくなることがあります。



- 紙づまりを取り除くときやインクを補給または交換をするときは、インクで手などを汚さないように注意してください。インクが手などの皮膚についたときは、水または石鹸水でよく洗い流してください。



- 廃インクボックスを交換するときは、インクで衣服などを汚さないように注意してください。衣服についたときは、冷水で洗い流してください。温水で洗うなど加熱するとインクが布に染み付き、汚れが取れなくなることがあります。



- SD カード、USB メモリーは、子供の手に触れないようにしてください。もし子供が誤って SD カード、USB メモリーを飲み込んだときは、直ちに医師の診断を受けてください。

注意



- ステープラーの針がついたままの用紙や銀紙、カーボン含有紙等の導電性の用紙は使用しないでください。火災の原因になります。

重要

- 機器に最初に付属しているトナーまたはインクで印刷できる枚数は、別売り消耗品のトナーまたはインクの 10% です。

安全に関する本機の表示

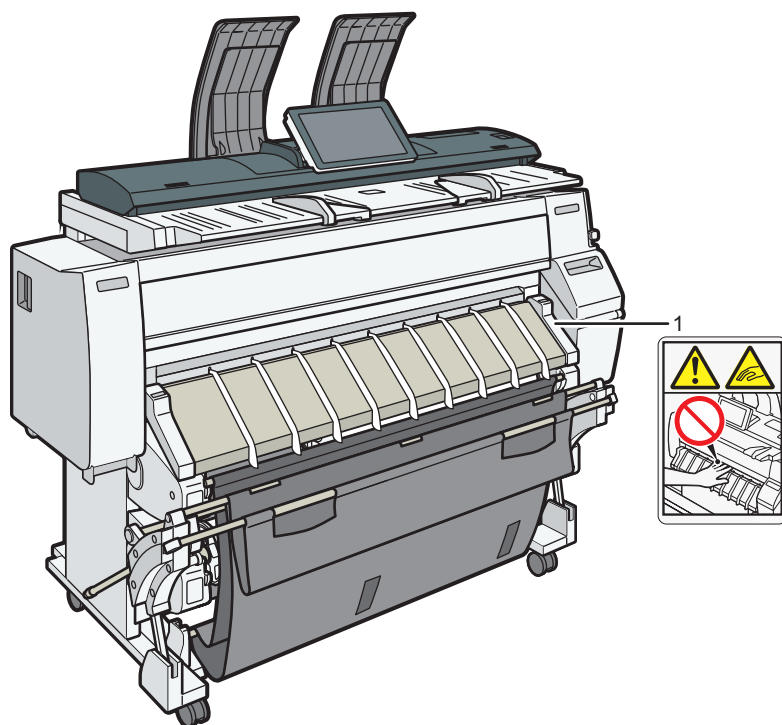
本機に表示されている安全に関する情報です。

1

警告、注意のラベル位置

本機には、下記に示す位置に安全にお使いいただくための、△警告、△注意のラベルまたは刻印があります。表示にしたがって安全にお使いください。

前面



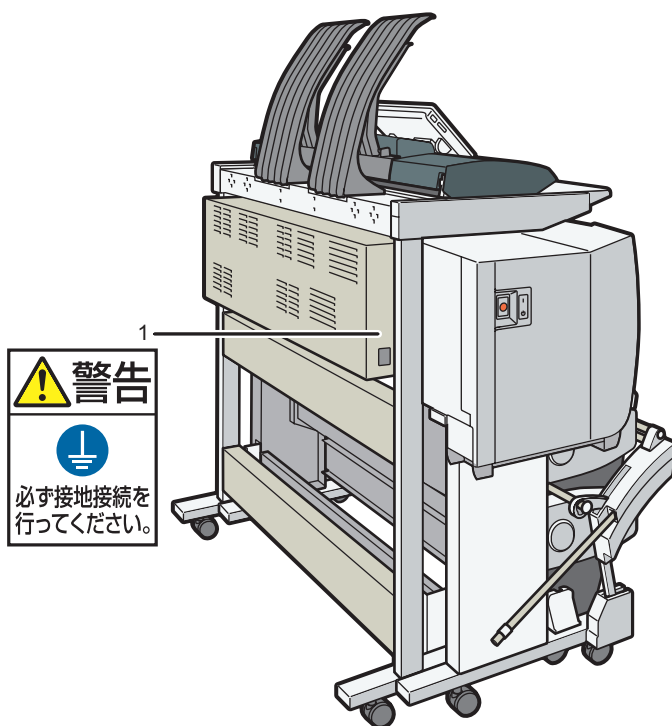
DND001

1.

前カバーを閉じるときやプリントヘッドが動いているときは、プラテンに手を置かないでください。前カバーやプリントヘッドで指を挟み、けがの原因になります。

背面

1



DNN001

1.

必ず接地接続を行ってください。接地接続は必ず、電源プラグを電源につなぐ前に行ってください。また、接地接続を外す場合は、必ず電源プラグを電源から切り離してから行ってください。接地接続せずに万一漏電した場合は、火災や感電の原因となります。

電源スイッチの記号

本機に使用されている電源スイッチの記号の意味は以下のとおりです。

- I : 電源オン
- 0 : スタンバイ

2. 本機に関するその他の情報

法律と規制について説明します。

法律・規制

2

法律上の禁止事項

海外輸出規制

本製品は日本国内向けに製造されており、電源仕様の異なる諸外国では使用できません。日本国外に移動するときは、保守サービスの責任は負いかねます。

安全法規制（電波規制や材料規制など）は各国異なります。これらの規制に違反して、本製品および消耗品等を諸外国に持ち込むと罰せられることがあります。

複製、印刷が禁止されているもの

本機を使って、何を複製、印刷してもよいとは限りません。法律により罰せられることもありますので、ご注意ください。

1. 複製、印刷することが禁止されているもの

（見本と書かれているものでも複製、印刷できない場合があります。）

- 紙幣、貨幣、銀行券、国債証券、地方債券など
- 日本や外国の郵便切手、印紙
- （関係法律）
 - 紙幣類似証券取締法
 - 通貨及証券模造取締法
 - 郵便切手類模造等取締法
 - 印紙等模造取締法
- （刑法 第 148 条 第 162 条）

2. 不正に複製、印刷することが禁止されているもの

- 外国の紙幣、貨幣、銀行券
- 株券、手形、小切手などの有価証券
- 国や地方公共団体などの発行するパスポート、免許証、許可証、身分証明書などの文書または図画
- 個人、民間会社などの発行する定期券、回数券、通行券、食券など、権利や事実を証明する文書または図画

• (関係法律)

- 刑法 第 149 条 第 155 条 第 159 条 第 162 条
- 外国ニ於テ流通スル貨幣紙幣銀行券証券偽造変造及模造ニ関スル法律

3. 著作権法で保護されているもの

著作権法により保護されている著作物（書籍、音楽、絵画、版画、地図、図面、映画および写真など）を複製、印刷することは、個人または家庭内その他これに準ずる限られた範囲内で使用する目的で複製、印刷する場合を除き、禁止されています。

電波・高調波電流に関する事項

電波障害についての注意事項

他のエレクトロニクス機器に隣接して設置した場合、お互いに悪影響を及ぼすことがあります。特に、近くにテレビやラジオなどがある場合、雑音が入ることがあります。その場合は、次のようにしてください。

- テレビやラジオなどからできるだけ離す。
- テレビやラジオなどのアンテナの向きを変える。
- コンセントを別にする。
- ご利用いただいているインターフェースをリコー推奨品へ交換する。

この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

※無線 LAN (IEEE802.11b/g/n) を使用するとき

2.4GHz 帯域の電波を利用しています。電子レンジやコードレス電話など、同じ周波数帯域を利用する産業、科学、医療用機器が近くで使用されていないことを確認してください。万一、干渉したときは通信状態が不安定になる可能性があります。周囲に干渉の起こる機器が存在しないことを確認してください。

※無線 LAN (IEEE802.11a/n) を使用するとき

5GHz 帯域の電波を利用しています。屋外での 5.2GHz、5.3GHz 帯域の利用は電波法により禁じられています。

高調波電流規格に関する事項

高調波電流規格 JIS C61000-3-2 適合品

その他の情報

リサイクル部品

リコーは環境保全を経営の優先課題のひとつと考え、リサイクル推進にも注力しております。本製品には、新品と同一の当社品質基準に適合した、リサイクル部品を使用している場合があります。

3. 付録

商標について説明します。

商標

SD は SD-3C、LLC の商標です。

その他の製品名、名称は各社の商標または登録商標です。

MEMO

MEMO

MEMO



■ 消耗品に関するお問い合わせ

弊社製品に関する消耗品は、お買い上げの販売店にご注文ください。

<http://www.ricoh.co.jp/office/supply/index.html>

■ 最新ドライバーおよびユーティリティ情報

最新版のドライバーおよびユーティリティをインターネットのリコーホームページから入手できます。

<http://www.ricoh.co.jp/download/index.html>

■ 故障・保守サービスに関するお問い合わせ

故障・保守サービスについては、サービス実施店または販売店にお問い合わせください。

修理範囲（サービスの内容）、修理費用の目安、修理期間、手続きなどをご要望に応じて説明いたします。

転居の際は、サービス実施店または販売店にご連絡ください。転居先の最寄りのサービス実施店、販売店をご紹介します。

<http://www.ricoh.co.jp/support/repair/index.html>

■ 操作方法、製品の仕様・修理に関するお問い合わせ

電話でのお問い合わせ

操作方法や製品の仕様・修理については、下記のダイヤルまたは販売店にご連絡ください。

イチイチイ
0120-892-111

●受付時間:平日(月～金)9時～17時(土日、祝祭日、弊社休業日を除く)

修理に関するお申し込み・ご相談は、9時～18時まで(月～土)受け付けております。

●お問合せの際に機番を確認させていただく場合があります。

※お問い合わせの内容・発信者番号は対応状況の確認と対応品質の向上のため、録音・記録をさせていただいております。

※受付時間を含め、記載のサービス内容は予告なく変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

Webでのお問い合わせ

ホームページからもお問い合わせ、修理のお申し込み・ご相談を承っております。

<http://www.ricoh.co.jp/contact/product.html>

